

特集 ふくしま デスティネーション キャンペーンが 始まります！

県では、4月～6月にふくしまデスティネーションキャンペーン(DC)を開催します。この機会に、県外から多くの方々に来ていただだけでなく、県民の皆さまにも、観光を楽しみながら地域の魅力を再発見していただくため、ふくしまDCでは特別な企画を多数開催いたします。この春はぜひ、県内各地へお出かけください！

ふくしまDCとは？

JRグループと県、市町村、地域の観光事業者などが連携して行う大型観光企画で、昨年のプレDC、今年のDC本番、来年のアフターDCと、3年にわたって本県の魅力を発信する一大プロジェクトです。

昨年実施したプレDCでは多くの方々にご来県いただき、目標である期間中の観光入込客数1,500万人を達成することができました。

ふくしまDCキャッチコピー「しあわせの風ふくしま」



キャッチコピーには、「新たなしあわせの風が福島に舞い込んでほしい」という願いと、「復興が進む福島の風を感じていただきたい」という思いが込められています。

福島から生まれる前向きな風、あたたかい風を感じて、全ての方々に笑顔になっていただけるよう、自然や絶景、食や発酵、歴史や文化、体験や復興などの4つのテーマに沿って、春の福島の旅をご提案しています。

今年は、福島県が誕生して百五十年、震災と原発事故から十五年という節目の年です。県では、この重要な年に、大型観光企画「ふくしまデスティネーションキャンペーン」を開催します。国内外から多くの方々が本県を訪れ、復興が進む福島の今や様々な魅力を「見て」「食べて」「感じて」いただけるよう、取組を進めています。この機会にぜひ、県民の皆さんも県内各地を巡っていただき、自然や歴史・文化、おいしい食など、本県ならではの魅力に触れて、福島から広がる「しあわせの風」を実感していただきたいと思っています。

知事メッセージ — Message —

ふくしまから広がる
「しあわせの風」

福島県知事 内堀 雅雄



ふくしまDC期間中はイベント盛りだくさん！



満開の桜を楽しめるお祭りからアクティビティまで、プレDCでも好評だった企画をご紹介します。

＊ 桜の名所を巡ってみよう！ ＊

～各地のさくらまつりをピックアップ～



喜多方さくらまつり

(喜多方市 日中線しだれ桜並木)

●開催時期：4月中旬～

自転車歩行者道として整備した日中線跡に約3キロメートルにわたって約1,000本のしだれ桜が植栽されています。

さくらまつりの期間中、市内では市民団体や市内事業者などによる期間限定メニューやイベントが楽しめます。



白河小峰城さくらまつり

(白河市 小峰城・城山公園)

●開催時期：4月中旬

白河市内の地場産品販売ブースや露店グルメが楽しめます。かつて同じ藩主が治めていた縁から参加する埼玉県川越市の「川越藩火縄銃鉄砲隊保存会」が披露する、迫力満点の甲冑武者行列と火縄銃の演武は必見です。



夜の森桜まつり2026

(富岡町 夜の森桜並木)

●開催日：4月4日(土)～5日(日)

約2.2キロメートル続く「桜のトンネル」は圧巻の景色です。まつりでは有名ゲストの豪華ステージを開催します。ふくしまDCに合わせて町内周遊バスも運行予定です。美しくライトアップされた夜桜もまた見応えがあります。

Information!

インフォメーション

県では、3月下旬から6月まで、花の名所を巡る「フラワースタンプラリー」を今年も開催します！「花の王国」と呼ばれる福島県のさまざまな花の名所をこの機会にぜひお楽しみください！詳細は順次公開しますので、ふくしまDC特設サイトからご確認ください。

[ふくしまDC最新情報はこちら▶](#)



信夫山「アドベンチャー・トラベル」体験 (福島市 信夫山)

●開催日：毎週土曜日、日曜日 ※事前申込制

古くから山岳信仰が根付き、修行僧が修行を積んだ「信夫山」で、トレッキングにピクニックの要素を加えたガイド付きツアーを実施します。

詳しくは
[こちら▶](#)



相馬野馬追 (南相馬市 雲雀ヶ原祭場地ほか)

●開催日：5月23日(土)～25日(月)

総勢約400騎の騎馬武者が壮大な時代絵巻を織りなす国指定重要無形民俗文化財「相馬野馬追」。ふくしまDC開催に合わせて特別観覧席を新設しています。



月待ちの灯り (磐梯町 史跡慧日寺跡)

●開催日：5月下旬頃

会津の仏教文化発祥の地とされる慧日寺。歴史と幻想が交錯する夜、約1,000個の灯ろうが史跡慧日跡を優しい光で包み、幽玄の世界を演出します。



FUJINUMA GREEN DAYS

～未来へつなぐレイクサイドフェスタ～

(須賀川市 藤沼湖自然公園)

●開催日：5月30日(土)～31日(日)

温泉やキャンプ場などが整備され、自然とともに過ごす豊かな時間を楽しめる藤沼湖自然公園で「自然との共生」をテーマに、昨年初開催されたアウトドア複合イベントを今年も開催します。



地域の宝を再発見！

魅力ある観光資源を、地域の皆さんの創意工夫で「地域の宝」へ磨き上げています！



会津若松市観光課
山内さん

鶴ヶ城 和船体験～霧幻峡の渡し～

(会津若松市 鶴ヶ城)

●開催時期：4月～(予定)

会津若松市のシンボルである「鶴ヶ城」のお堀で和船を特別に運行します。

ボランティアガイドによる史跡の解説を聞きながら、船頭がこぐ和船で約30分間のゆったりとした周遊を楽しむことができます。また、普段は見ることのできないお堀からの視点で、壮大な石垣を見上げることができます。

春は桜、夏は深緑、秋は紅葉と、四季折々の美しい景色を堪能できるのも魅力です。ここでしか味わえない非日常の体験を、ぜひご家族やご友人と共にお楽しみください。



詳しくはこちら▶



ベリーズパーク郡山
城さん

たぶん東北で一番早い 早朝ブルーベリー狩り体験！

(郡山市 ベリーズパーク郡山)

●開催時期：6月27日(土)～ ※事前申込制

「酸っぱい」「加工用」のイメージが強いブルーベリーですが、そのままでもとってもおいしいことを知ってもらう方法を模索していました。DCに向けた県の支援事業をきっかけに、「朝は糖度が高い」という特性を生かした「朝摘み体験」の企画を考えました。

昨年のプレDCでは、情報発信の効果もあり、県外からのお客様も増え、土日の収穫体験の参加者が約1.5倍に増えました。

DC本番でも皆さんに楽しんでいただけるように準備してお待ちしています！



詳しくはこちら▶



ふくしま常磐もの全力提供宣言

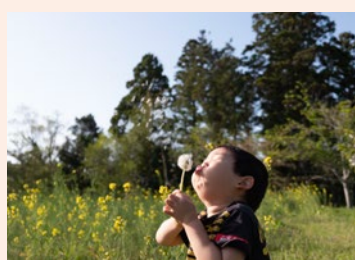
福島県旅館ホテル生活衛生同業組合では、加盟する宿泊施設で県産水産品「常磐もの」を提供しています！

お魚の唐揚げやお造り、あおさを使った料理やお土産が楽しめます。メヒカリや天然トラフグ「福とら」など、自慢の海の幸をぜひ味わってください。



常磐ものとは？

親潮と黒潮がぶつかり合う福島県沖の潮目の海。その豊かな海で水揚げされた魚は、「常磐もの」と呼ばれ、身が締まり味も良く、高い評価を受けています。



画家 森 陽香さん

「ふくしまアート」をテーマにした絵画制作

県は、美術館や博物館などに展示されているアート作品に加え、自然景観、歴史・伝統文化、食、人々など本県ならではの魅力を「ふくしまアート」として捉えています。これらを観光コンテンツとして発信し、誘客につなげていくため、プレDCで実施した「ふくしまアートインスピレーションフォトコンテスト」の応募作品から着想を得て、福島県在住の画家・森陽香さんによる絵画の制作が行われています。

完成した作品は県内各地での展示を予定しています。

森 陽香さんプロフィール

1988年鏡石町生まれ。生まれつきの脳性麻痺により両手が不自由ながら、車椅子に座り足の指に筆を挟んで作品を描いています。

主な活動実績：第8回 Art to You！ 東北障がい者芸術全国公募展福島県知事賞 ほか

ふくしま DC 期間中には他にも見逃せない企画が満載！



期間限定の特別な展示を、ぜひ会場でお楽しみください。

特別企画展

ポケモン天文台 Pokémon Astronomical Observatory



ふしぎな生き物「ポケモン」と不思議な宇宙の謎にせまる ポケモン天文台

(郡山市 けんしん郡山文化センター)

●開催期間：4月11日(土)～6月14日(日)

ゲーム『ポケットモンスター』シリーズに登場するふしぎな生き物「ポケモン」。「ポケモン天文台」は、多様なポケモンのふしぎな生態と照らし合わせて、宇宙のさまざまな不思議を楽しく学ぶことができる企画展です。

©Pokémon. ©Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc. ポケットモンスター・ポケモン・Pokémonは任天堂・クリーチャーズ・ゲームフリークの商標です。

ぐるぐる ふくしまアートスタンプラリー

県立美術館をはじめとした、県内各地の美術館や博物館など80カ所以上の文化施設のほか、50カ所以上の「ふくしまアート」スポットを巡るデジタルスタンプラリーを実施中です。芸術・文化に触れながらスマホでスタンプを集めると、すてきな商品が当たります。

県内各地の多彩な「ふくしまアート」をお楽しみください。

[詳しくはこちら▶](#)



福島県政150周年・東日本大震災15年 大ゴッホ展 夜のカフェテラス

(福島市 福島県立美術館)

●開催期間：2月21日(土)～5月10日(日)

世界屈指のコレクションを誇るクレラー＝ミュラー美術館の名作から、ゴッホが画家を志すオランダ時代、印象派に出会い新たな表現を試みていくパリ時代、そして鮮烈な色彩表現を獲得し代表作《夜のカフェテラス》に至る南仏アルル時代の作品を展示し、彼の前半生に焦点を当てます。

近代絵画史に忘れ得ぬ足跡を残した画家、ファン・ゴッホ。その美しく壮麗な星空の表現を、ぜひご堪能ください。

《DC特別企画》ナイトミュージアムツアー

●開催日：4月4日(土)～5日(日)、

4月24日(金)～25日(土)※事前申込制

通常の開館時間の終了後、夜間に大ゴッホ展をゆったりとした環境で鑑賞できる、非日常感あふれるプレミアムな体験と、ふくしまならではの観光スポットを巡る特別なツアーを実施します。

※4月4日(土)～5日(日)は首都圏発着のみを予定。

[詳しくはこちら▶](#)



ローカルアンバサダー募集中！

福島の魅力と一緒に発信してくださる「ローカルアンバサダー」を募集しています。アンバサダーの皆さんには、心のこもったおもてなしを実践していただくとともに、地域の風景や文化、食、人の温かさなどを、直接あるいはSNSを通じて発信していただいています。



観光関係者だけでなく、県民の皆さん一人一人の取り組みが大きな力となります。

観光の担い手として、一緒に「ふくしまDC」を盛り上げていきましょう！

登録いただいた方には認定証・バッジをお渡しします。

[ローカルアンバサダー登録はこちら▶](#)



DCに向けた県の取り組み

県では、観光関連事業者を対象とした観光資源の磨き上げに対する支援や、おもてなしに関する研修会を実施しています。

また、新たな観光コンテンツ造成に対する支援や、観光客の受け入れ体制の整備など、ふくしまDC以降の継続的な観光振興につなげていくために、各市町村や関係事業者と一丸となって取り組んでいます。

そのほか、全国の旅行会社に対して、福島観光の魅力を直接紹介する活動も行っています。

今後も、より多くの方々にご来県いただけるよう、首都圏でのテレビCMや駅への広報物の設置、インターネットやSNSでの情報発信など、さまざまな媒体を活用して国内外に福島の魅力を発信していきます。



おもてなし研修会の様子